

平成 28 年度幸福実感日本一（政策）職員提案募集要領（案）

1. 制度の趣旨

幸福実感日本一（政策）職員提案制度は、政策を提案し、実現する機会をつくり、以下の目的のため実施します。

- (1) 職員一人ひとりの意欲・能力の向上と組織の活性化を促します。
- (2) 幅広い知による政策形成を促すことにより、厳しい財政状況のなか、より少ない経営資源でより効果的な政策の立案につなげます。

2. 提案者

職員又は、職員で構成するグループ

3. 募集提案等

(1) 募集提案

気軽に提案できる一口政策提案を、以下の 2 つの部門において募集します。

- ① テーマ部門：課題を抱える事業のうち、課題解決に向けて職員のアイデアを求める事業に対する提案
- ② フリー部門：「みえ県民カビジョン」の実現につながる事業に対する提案
※提案内容は現在の職務・担当業務に関するものに限りません。

(2) 提案に関する事業期間・事業費

提案に関する事業の期間や事業費は特に問いませんが、厳しい財政状況を踏まえ、費用対効果（より少ない経営資源で効果的な提案）を事業推進の参考とする際の主なポイント（後述 8）の一つとしており、ゼロ予算事業を歓迎します。

4. 応募方法

入力項目や入力に際しての留意事項を参照のうえ、D*BOX に直接入力をお願いします。

職員提案制度イントラサイト（D*BOX へのリンク先を掲載しています。）

<http://dkint22/jinzai/keihin/kaikaku/gyoukaku/teian/bosyu28.htm>

【入力項目と留意事項】

1	提案者所属、氏名	※匿名の提案も可能です。
2	提案タイトル	
3	(フリー部門のみ) 提案事業担当課名	
4	提案内容	※500 字程度とします。 ※ちょっとしたアイデアや事業実施にあたってのヒント程度の提案も可とし、詳細な事業設計までは求めません。

5. 提出期限等

- ①テーマ部門：9月末（テーマによって別の期限を設定する場合があります。）
- ②フリー部門：通年で募集

6. 提案の取扱

①テーマ部門

- (1) 提案者はテーマ設定部局に、テーマ設定部局は提案者に対して、行財政改革推進課を通じて質問票を提出することができます。質問を受けた場合は、すみやかに回答することとします。
- (2) テーマ設定部局は、後述「8. 事業推進の参考とする際の主なポイント」に基づき、課題解決に向けた取組・事業等を検討します。
- (3) 応募提案を基に検討した取組・事業等は、三重県行財政改革推進本部員会議で報告します。

②フリー部門

- (1) 応募のあった提案は、毎月末にとりまとめ、今後の事業推進の参考として関係部局へ情報提供を行います。
- (2) 担当部局において事業推進の参考となった提案は、2月末に公表します。

7. スケジュール

	① テーマ部門	② フリー部門
4月14日	三重県行財政改革推進本部員会議で制度の周知	通 年 で 募 集
4月下旬	各部局の募集テーマ締切	
5月上旬 ～9月末	提案募集 ※毎月末、担当部局へ情報提供 ※追加で設定したいテーマが出た場合、 随時周知・募集	
2月下旬	提案を基に検討した取組・事業等を三重県行財政改革推進本部員会議で報告	事業推進の参考となった提案を公表
随時	提案をふまえた取組・事業等の実施	

8. 事業推進の参考とする際の主なポイント

応募のあった提案は、次の(1)～(6)の視点をふまえて事業推進の参考とします。

- (1) 費用対効果や手段の有効性
- (2) 重要性・緊急性
- (3) 県関与の妥当性
- (4) 協創の推進の視点
- (5) 独創性
- (6) その他期待できる効果

9. 問い合わせ先

総務部行財政改革推進課 中村里会子（5226）、加藤栄二（5256）
Tel 059-224-2231